

いよいよ編集スタート！（香川A班）

2008.8.12(水)

於：四国支社

担当：岡山放送 船曳、藤田

岡山放送は、岡山・香川の高校生総勢16名が各県2班ずつのグループに分かれて番組を制作しています。



▲編集のいろはを教える！

★本日、香川A班が、いよいよ編集作業に入りました。

香川A班は、香川の街中に隠れたアートやローカルアーティストを紹介したい！ということで、先日取材を行いました。このことを取り上げようと思ったきっかけは、これまでのワークショップにおいて、岡山の高校生から送られてきた模造紙のなかに、自分たちが香川の自慢だと思っていた、今世界的にも注目されている“香川アート”について全く触れられていなかったからです。

番組を制作するにあたって、まず、自分たちが撮影した映像を振り返る作業から始めました。およそ60分程度撮影しているなかから、3分間に削らなくてはならないのですから、これは大変です…思わず高校生からもため息が聞こえてきました。

必要な映像だけを厳選した後、映像編集班とBGM・ナレーション班に分かれて、いよいよ本格的な編集作業に入りました。



▲映像編集班



▲BGM・ナレーション班

編集班は「必要かどうか迷った場面は全てカット」というように、編集の鬼になりながら、BGM班はたくさんのCDの中から場面ごとに合う曲を選び抜いたり、ナレーション原稿はストップウォッチを使い、秒単位で計算したりとじっくり吟味しながら編集を進めました。

編集も順調に進んできた頃、事件は起きました！

なんと3時間かけて編集してきたものが、保存ができておらず、データが消えてしまったのです。もう一度最初からやり直しの編集でしたが、それまでしっかりと考えて編集してきたせいか、15分程で3時間分を取り戻すことができました。



▲完成した映像をしみじみ振り返る…

今回は、完成した映像にBGM、ナレーション、スーパーを入れていきます。

いよいよ番組完成も間近！お楽しみに♪